

平成20年12月議会～平成21年9月議会

黒河内浩の市議会活動報告

…ごあいさつ…

市会議員として7年目を迎えました。2期目の後半に入って、やっと市政全般の全体像や仕事内容をつかむことができるようになったと感じています。ここまで支えてきてくださった皆さんに感謝と御礼を申し上げたいと思います。今後も初心である「現場主義」の精神を大切に、幅広く多くの皆さんと接点を持ち、考えを聞きながら市政に反映できるよう頑張っていきたいと思ひます。

ホームページをごらんください。 <http://www.kurogouchi.jp/>



黒河内浩 後援会報

No.7

発行所
伊那市美篤上原4592-3
TEL.74-8840
発行責任者 西村秀雄

市議会、社会委員長(福祉・環境問題担当)として頑張っています。
社会委員長として取り組んできた主なものを挙げてみました。



新 保健センター(旧中病跡地)を完成させます。

保健予防の拠点施設として医療・福祉との連携を図ります

建設工事中の状況



完成予想図 (H22.3月完成予定)



美 篤子育て支援センター
がオープン。

地域の子育て支援の拠点です

開所式にて (H21.4月)



美 篤保育園ができました。

美篤公民館(きらめき館)とともに地域の拠点施設です

旧美篤中央保育所



新美篤保育園全景 (H21.4月開園)



美 篤世代間交流施設(旧老人憩の家)を新築します。

美篤保育園との一体化により世代間の交流を図ります

美篤保育園横の建設予定地



新施設の完成予想図 (H22.3月完成予定)



伊 那中央病院で医療の
現場を体験。

上伊那の医療のあり方を勉強

市会議員が看護師体験
医療現場への理解深める



長野日報の掲載記事より (H21.1月)

後援会活動

今年は8月30日(日)に後援会主催のマレットゴルフ大会と暑気払いを多数の参加者のもとに実施しました。ありがとうございました。



【平成20年12月議会】

◆経済対策と平成21年度予算の編成方針について

伊那市独自の積極的な経済対策を実施すべきだ。

- 質問内容** ①平成21年度の歳入見通しは？また予算編成の重点は？
②来年度予算では財政出動も伴った積極型の予算編成を実施すべき。
- 市長答弁** ①全体で約5億円の減収。メリハリのある予算編成としたい。
②伊那市としても市民生活を守ることを重視した対策を実施していきたい。



【平成 21 年 3月議会】

◆新ごみ中間処理施設をめぐる諸問題と今後の対応

用地選定委員会による説明責任と地元還元施設として、余熱利用の温水施設を検討すべきだ。

- 質問内容** ①新施設の環境アセス入りがなかなかできない場合、候補地の変更はありえるのか？
②用地選定委員会は選定過程について、市民に説明責任がある。説明会を開催すべきだ。
③新施設は上伊那全体のごみを処理するのだから、上伊那全市町村長から候補地周辺の地域住民に対しての依頼があってもよいのではないか？
④施設から出る熱エネルギーを利用して、温水施設、特に温水プールを活用してのリハビリ施設を地元還元施設として検討してはどうか？
⑤現在の施設は稼働開始から21年を経過している。現施設の安全対策は大丈夫か？
- 市長答弁** ①環境アセス実施前の候補地変更はありえない。地元同意を得るべくお願いしていきたい。
②シンポジウムのような方法も考えられる。今後検討していきたい。
③駒ヶ根市長・辰野町長には広域を代表して地元説明会に出席してもらうよう依頼していく。
④地元の意見を聞いて地域の活性化に役立つ施設等を検討していきたい
⑤現在の施設は毎年修繕していて安全である。



【平成 21 年 6月議会】

1. 高遠城址公園桜まつりの反省と交通渋滞対策

「桜まつり」の経済効果を検証し、来年の課題とすべきだ。

- 質問内容** ①伊那市公式ホームページ等、全てのホームページを見直すことにより、観光客誘致に積極的に取り組むべきだ。
②交通渋滞解消対策は検討しているのか。駐車場増設の考えはないのか。
- 市長答弁** ①ホームページを解りやすいものに改めていく。
開花情報を伝えるライブカメラについても設置場所を検討していきたい。
②タイムリーな駐車場誘導情報のあり方は課題だ。運用方法を検討したい。



2. 教育問題について

伊那市の教育方針として学力向上対策をより明確に打ち出すべきだ。

- 質問内容** 学力テストの結果をみても、伊那市の小・中学生の生徒の学力が良好であるとは言えない状況にある。より学力向上対策に取り組むべきであり、そのためには教育方針の見直しも必要ではないか。
- 教育長答弁** 様々な対策をとってきていて、学力は確実に向上してきている。特に、算数・数学で顕著だ。授業の充実を今後も図っていきたい。
- 教育委員長答弁** 子どもの発想を大切に、生きる力を伸ばしていきたい。

【平成 21 年 9月議会】

1. 新ごみ中間処理施設に係る今後の対応について

- 質問内容** ①地域住民の不安感・疑問に答えるためにも「環境アセスメント」の実施が必要不可欠だ。
環境アセスメントの早期実施が必要だ。その結果地域における具体的問題点の把握・整理が可能となる。
そのうえで地域住民による「要望を聞く会」を開催すべきだ。
②地元還元施設として、余熱を利用した温水プール、リハビリ施設を検討すべきだ。
※「環境アセスメント」とは、事業の実施が環境に及ぼす影響を、事前に予測・評価することにより環境の悪化を未然に防ぐことを目的とした制度です。
- 市長答弁** ①年内にアセス実施の同意が得られるようお願いしていく。地域住民との間で信頼関係が得られるよう接していく。
②アセス実施の同意が得られた後、地域振興策について桜井・北新・上山田・美篁の各地域から要望を聞いていきたい。

2. 選挙公報の配布のあり方について

- 質問内容** この度の総選挙で、選挙公報の配布が遅く、また配布されたかどうか不確かな地域もあった。選管は配布のあり方について再検討する必要がある。
- 選挙管理委員会委員長答弁** 来年4月には市長選と市議選があるので、配布方法について今後検討し、確実かつ早めに配布できるよう検討したい。